

## サブゼミ開催のお知らせ

---

### 『小右記』 講読

担当 : 研究推進員 高橋麻織 (日本文学)  
渡辺 滋 (日本史)

下記の要領でサブゼミを計画しています。皆様奮ってご参加ください。

#### 記

- 日程** : 2010年5月21日(金)より開始  
※隔週金曜日(文化継承学のない金曜日)に開催
- 時間** : 18:00~19:30
- 場所** : リバティタワー 19階 119F教室(文化継承学Iの教室)
- 進め方** : 毎回の発表担当者は決めず、当日の参加者にその場で訓読してもらいつつ、研究推進員が説明・助言をするという形で進めます。必要に応じて、同席する加藤友康先生(大学院特任教授)からコメントを戴きます。扱う条文は毎回変わりますので、必ず継続して出席しなければならないわけではありません。都合の良いとき、気軽に参加してください。
- 史料** : 『小右記』長和五年(一〇一六)の記事を、正月一日条から読み進めていきます。大日本古記録『小右記』(第四冊、二〇〇一年刊行の四刷、大学図書館210.08/20/B)をテキストとします(初回分は配布します)。  
長和五年は、後一条天皇の即位や藤原道長の摂政就任など、大きな政治的変化が生じた年です。時に『小右記』の記主である藤原実資は六十歳。大納言・右近衛大将として精力的に活動していました。政治の中核における各種の出来事を詳細に書きとめた記事は、興味深い情報で満ちています。
- ※なお、サブゼミ「(続)日本古代史料の講読」は、本サブゼミの開始に伴い中止します。

以上